

才能は障害を越え、
国境を越える



2016 パラアート TOKYO

PARAART TOKYO

日・中・韓 3カ国を中心とした国際交流展

10:00～18:00

初日11:00よりオープニング
最終日は14:00まで

7/15～7/19

金

火

としまセンタースクエア

東京都豊島区南池袋 2-45-1
豊島区役所新庁舎1階

障害者アートの素晴らしさを人々に知っていただくと共に、障害者の心と才能の国際交流を意図し、障害者たちの優れた作品が障害を越え、国境を越えて一堂に集うことの素晴らしさに思いを込め開催いたします。パラアートは世界規模での障害者アートの美術展となることを目指しています。

主催：公益財団法人日本チャリティ協会
～ 創立50周年 ～

共催：豊島区



後援：外務省、日本赤十字社、全国社会福祉協議会、東京都社会福祉協議会、NHK厚生文化事業団、読売新聞社、中央共同募金会、東京都共同募金会、中華人民共和国駐日本国大使館、駐日韓国大使館、韓国文化院 後援予定：厚生労働省、東京都

協力：日本財団パラリンピックサポートセンター、日本障がい者スポーツ協会、東京都障害者スポーツ協会

助成：アーツカウンシル東京 ARTS COUNCIL TOKYO





▲「愛」金澤 翔子



▲「メバル2匹」坂本 章博



▲「伊江島 カナン崎」下条 孟



▲「Nomads woman」Nikavar Samira

※前回作品より

シンポジウム 「障害者アートの未来」

新たなアートの認識や次世代に向けた取り組みとアートの持つ文化力により国際親善の役割、文化や歴史の違う背景や環境、また障害特性による芸術的表現により、新たなアート分野として刺激し共生、その活用の多様化に繋げるシンポジウムの開催。

7月16日(土) 14:00~16:00

豊島区議会本会議場(豊島区役所8階)

パネリスト

山本 貞(日本芸術院会員)
建島 哲(多摩美術大学学長)
【中国】劉 喜欣(中国山東美術館副館長)
【韓国】周 鈺澁(ソウル大学アジアセンター主任研究員) 他
司会
古屋 和雄(文化外国語専門学校校長(元NHKアナウンサー))
(敬称略、順不同)

参加者募集!

シンポジウム参加ご希望の方は、希望の旨をメールにて(info@paraart.jp)又はFAX を下記参加申込書にご記入の上お送り下さい。
(先着150名様となります。ご了承ください。)

シンポジウム参加申込書 FAX 03-3359-7964

お名前:	電話番号:
ご所属:	FAX:
ご住所:	メールアドレス:

豊島区役所新庁舎 (東京メトロ有楽町線 東池袋駅直結)

展示 1階 センタースクエア
シンポジウム 8階 本会議場

会場アクセス



東京都豊島区南池袋 2-45-1



2016 パラアート TOKYO 委員

〈顧問〉

近衛 輝博 (日本赤十字社長)
斎藤 十朗 (全国社会福祉協議会理事長、元参議院議長)

〈実行委員〉

〈委員長〉 八代 英太 (元郵政大臣)
浅谷 友一郎 (NHK厚生文化事業団理事長)
足立 盛二郎 (元ゆうちょ銀行会長)
小倉 和夫 (日本財団パラリンピックサポートセンター 理事長)
高野 之夫 (豊島区長)
建島 哲 (多摩美術大学学長)
松下 功 (東京芸術大学副学長)
宮城 まり子 (ねむの木学園理事長)
望月 敏夫 (日本障がい者スポーツ協会評議員)
山本 貞 (日本チャリティ協会理事、日本芸術院会員)
吉川 和夫 (東京都交通会館副館長、元東京都副知事)

〈運営委員〉

安彦 謙平 (心のアート造形教室主宰)
金澤 泰子 (書家)
熊木 正則 (元NPO法人マイ・ハート主宰)
佐藤 宏美 (日本財団/パラリンピックサポートセンター 上級研究員)
勅使河原 純 (日本チャリティ協会評議員、美術評論家)
堀 吉光 (書家 奎星会理事長)
張 和勇 (中国障害人雑誌社副編集長)
金 忠顯 (韓国障害人美術協会会長)

〈関係機関〉

中国 中国障害者連合会

〈事務局〉

公益財団法人日本チャリティ協会

〈事務局長〉

水巻 中正 (日本チャリティ協会理事、国際医療福祉大学大学院教授)

(敬称略、五十音順)

お問合せおよびシンポジウムのお申し込みは、公益財団法人日本チャリティ協会(担当:瀬川)まで

TEL 03-3341-0803 FAX 03-3359-7964 MAIL info@paraart.jp WEB <http://paraart.jp>



公益財団法人日本チャリティ協会
〒160-0004
東京都新宿区四谷1-19 中沢ビル 4 階